

平成25年度立川市子ども委員会 「地震部会」活動報告

子ども委員会では、月に一回ほど集まって、話し合いなどのさまざまな活動をしてきました。



今年もさまざまなテーマ案が出ました。その中で、「地震」というテーマを選び活動をしてきました。

このテーマを選んだ理由は、以下のとおりです。

- ・東日本大震災から2年がたち、地震についての意識が低くなってきているのではないかと
- ・もう一度、地震のおそろしさを知ってもらいたかった
- ・地震が危険だと思い、地震が起こる前にどんなことをすべきか調べたことから

今年の活動は、立川断層について調べ、イベントの企画をしました。



イベントの企画の一つとして、「防災ゲーム クロスロード」を体験しました。



立川市防災課の方に来ていただき、立川断層（仮説）を歩きました。



断層のことについて教えていただきました。

地震・減災についての意識を高めるためには…ということ、みんなで話し合い意見を出し合いました。

さらに、立川市のみなさんの防災意識を広めるために、来年も引き続き、すごろくの内容をみんなで考え、いろいろな震災時の状況を設定しながら、「すごろく」の作成をすることを提案します。

今年度のメンバーで話し合った、「すごろく」のひとますのクイズを、二問紹介したいと思います。

第一問！！あなたは母親です。時刻は夜11時、三歳と九歳の子どもと一緒に、夫と生後六か月の赤ちゃんが避難所に来ていません。あなたなら二人を探しに行きますか？

第二問！！あなたは母親です。地震が起きました。夫は会社、長女は小学校に、次女は幼稚園にいます。あなたは迎えに行きますか？また、誰から迎えに行きますか？

震災時のさまざまな判断はとても難しく、正解があるとは限りません。

しかし日頃から考えて備えておくことで、安全な行動をすることができます。そして、家族や友だち同士と、「すごろく」という遊びを通して、みんなで考えるきっかけとなるものにしていきたいです。

今年のメンバーのすごろく案 (参考)

